

東京都多摩障害者スポーツセンター 「第40回水泳記録会」開催要項

目的

水泳愛好者の練習成果の発表の場とするとともに、記録会を通じて、今後の練習意欲を高め、たくさんの仲間と出会い、親睦を深めていくことを目的とする。

主催

東京都多摩障害者スポーツセンター

協力

東京都パラスポーツ指導者協議会、東京都障害者水泳連盟

実施日

令和5年9月16日（土） 9:00～17:00

※競技時間については、「競技進行表」参照

会場

東京都多摩障害者スポーツセンター プール

（JR中央線国立駅南口より 徒歩20分）

（JR南武線谷保駅北口より 徒歩10分）

参加資格

- (1) 障害者手帳の交付を受けた者、あるいは、その取得の対象に準ずる障害のある者で小学生以上の者。
- (2) 出場に際し、健康上支障のない者。

定員

100名とする。

※定員を超えた場合は、主催者にて抽選を行う。

参加費

無料

参加制限

1人1種目とする。

競技規則

令和5年度公益財団法人日本パラスポーツ協会編「全国障害者スポーツ大会競技規則」及び本大会「競技上の注意事項」を適用する。

競技種目

25m自由形（浮具使用含）・25m平泳ぎ・25m背泳ぎ・25mバタフライ

50m自由形・50m平泳ぎ・50m背泳ぎ・50mバタフライ

競技方法

各組タイムレースとする。

裏面にも記載あり

申込方法

所定の申込書に必要事項を記入し、下記申込先へ郵送またはFAX(送信後センターに着信を確認すること)で申し込むか、センターホームページより申込書をダウンロードし、大会専用メールに添付して申し込むこと。大会専用メールで申込をした方には確認完了の連絡を一週間以内に返信するので、確認を行うこと。申込結果は、後日封書にて通知する。

申込期限

令和5年8月15日(火) 当日必着

申し合わせ事項

- ① スタート方法は、障害区分による制限をしない。ただし、安全にできる方法で実施すること。
- ② 失格はとらない。
- ③ 競技に関する違反があった場合は、アドバイスシートにて助言をする。
※競技中の中断(立つことなど)への回数制限はしませんが、選手のみならず、家族・指導者の方も完泳のための努力・指導をお願いします。

表彰

完泳者には記録証を発行する。
また、参加者には参加賞を配布する。

免責事項

- ① 参加者の健康管理は本人の責任とする。各自十分に注意すること。
- ② 記録会当日における事故等については、応急処置のみとし、その他の責任は負わない。

その他

- ① 本記録会での浮助具とは、水に浮く助けとなる道具をさす。
- ② 水深の浅いコース(0.7m-0.9m-0.7m)を希望する者は、申込書の「赤台コース」欄に有と必ず明示すること。※このコースに限り飛び込みなしとし、入水スタートとする。
(浅いコースは1コースのみ、他のコースは水深1.1m-1.3m-1.1m)
- ③ 1.本記録会は、公益財団法人日本水泳連盟「プール水深とスタート台の高さに関するガイドライン」より、飛込台からのスタートは禁止とし、プールサイドからの飛び込みのみとする。また、上記のガイドラインより飛び込みスタートの方法を十分習得している泳者のみとする。
2.水深の浅いコースの隣となる2コースについては飛込禁止とし、水中スタートのみとする。3~6コースはプールサイドからの飛込のみ可とする。
- ④ 各種目の組編成は申告タイムにより行うため、予想タイムを記入すること。
- ⑤ 選手の休憩・待機場所は体育館とする。(招集時間等は体育館にも掲示する)
当日は混雑が予想されるため、観覧席は観覧者のみとし、場所取りはご遠慮ください。
- ⑥ 記録会当日は駐車場の混雑が予想されるため、公共交通機関の利用にご協力ください。
- ⑦ 大会中に主催者により撮影した写真は、主催者および関連団体のホームページおよび広報誌・ツイッター等に使用する場合があります。
- ⑧ 大会出場にあたり、事前に「開催要項」並びに「競技上の注意事項」をよく読んだ上で申込みを行うこと。
- ⑨ 申込み後にキャンセルする場合は、必ず連絡をすること。
- ⑩ 当日、激しい雨や台風などの天候不順により、大会の開催が難しいと予想される場合は、前日の午前中に開催の有無を判断し、当センターHP・ツイッターにてお知らせいたします。
※本大会に関する個人情報(プログラム掲載・結果記録等の目的)についてのみ使用します。

申込及び問い合わせ先

東京都多摩障害者スポーツセンター 〒186-0003 国立市富士見台2-1-1
(TEL) 042-573-3811 (FAX) 042-574-8579

(Mail) tama_taikai@tsad.or.jp

水泳記録会担当：スポーツ支援課 小林・飯田・竹田・市川